

4月21日 元気にあいさつをしよう

先々週の土曜日は、一葉桜まつりで、ブラスバンドの皆さんが素敵な演奏をしてくれました。一昨日の土曜は、隅田公園での流鏝馬がありました。校長先生も、昔の侍の衣装を着て、お手伝いをしてきました。たくさんのお客さんがきていて、浅草の町が元気になっていました

さて、今朝も、千束小学校のみなさんは、元気よく学校にきていますが、もっともっと元気になれるといいなと思っています。特に、「おはようございます」のあいさつを、元気いっぱい声をだしてできるといいな、と思っています。

元気な声であいさつをすると、いいことばかりです。

1つは、「がんばる力が出る」ということです。スポーツをするときに大きな声を出す人がいます。テニスでサーブをするときに、大きな声を出す選手がいたり、陸上競技のやり投げやハンマー投げなどで、大きな声を出す選手がいたり、見たことがある人もいるでしょう。これは、運動する力、がんばる力を高めることにつながっているのだそうです。

2つめは、リラックスするということです。大きな声を出すために、深い呼吸をする、息をいっぱい吸うと、体をリラックスさせるスイッチが入るそうです。しっかりと息を吸って、大きな声で「おはようございます」とあいさつできるといいですね。

3つめは、千束小学校が元気いっぱいの学校になるということです。今年は120周年の年です。みなさんだけでなく、おうちの人、地域の人と一緒に祝いをするのですが、そのとき、千束小学校の子供たちは元気いっぱいだと、おうちの人も、地域の人も元気いっぱいになります。

そこで、こういうカードを作りました。校長先生も元気なあいさつを忘れないように、これを見たみなさんも、元気なあいさつのことを思い出してもらえるように、したいと思います。

今週も、5日間、健康で楽しく過ごせるように、朝から、あいさつをしていきましょう。

